

令和5年度第10回（令和6年1月度）役員会議事録

会長 大塚 邦丸
監事 吉川 翰佑

1. 開催日時 令和6年1月14日（日）10時30分～12時00分
2. 開催場所 ちはら台自治会館2階大会議室
3. 出席役員他 会長（大塚）、副会長（川上・小出・小薬）、
理事（上川原・山口・岩月(委任出席)）、会計理事（石井）
監事（吉川）、顧問（市野）
来年度役員・班長候補（Aブロック4名、Bブロック4名、Cブロック5名）
4. 概要（詳細は「5. 内容」に示す）
 - (1) 今回の役員会では、来年度役員・班長候補に予定されている方に出席をお願いした。
(役員会終了後来年度役員・班長候補を選任することから、次期役員・班長へのスムーズな職務移行並びに活動内容把握の一助とするため)
 - (2) 各担当より12月の活動状況報告、会計報告並びに1月・2月の予定の確認がなされた。
 - (3) 大塚会長より連合会からの連絡事項について報告がなされた。
 - ①帝京平成大学キャンパス再整備計画について ②令和5年度トンエコマラソン開催について
なお②トンエコマラソンの事前準備等の担当は上川原理事となった。
 - (4) 大塚会長より次の報告がなされた。
 - ①12月の資源回収実績 ②SNSアプリ「band」の利用状況 ③「防災のしおり」について
なお「防災のしおり」については作成者である石井会計理事から補足説明があり、その内容についてはおおむね了承された。
 - (5) 検討事項として次の検討がなされた。
 - ①来年度の予算案について
 - ・主として活動費等の固定的な支出を見直すことにより、自治会費を減額（現在の6,000円を5,000円に減額）すると共に翌年度繰越金を確保することにより持続可能な予算設定とする。
 - ②来年度の体制について
 - ・役員会を定例とせず必要に応じ開催することにする等により、役員・班長の負担軽減をはかると共に班長への報酬支払を新たに行う。
 - (6) その他
 - ①自治会を構成する班の世帯数のばらつき緩和の一環として、Cブロックの班を現在の5つの班から4つの班に班割を変更する案が提案され（小薬副会長）了承された。
 - ②役員会終了後、今回の役員会に出席した来年度役員・班長候補者が各ブロックに分かれ、各ブロック副会長主導のもと、来年度役員候補・班長候補の人選を行った。

5. 内容

(1) 活動状況報告（12月10日以降本日（1/14）まで）

資料1 「12月中における各活動状況報告」参照

① 防犯パトロール（川上副会長）

- ・実施日時： 12月23日（土） 19時から約30分間実施
- ・参加者数： 12名（Aブロック8名、Bブロック3名、Cブロック1名）

② 年末一斉清掃（小出副会長）

- ・実施日時： 12月23日（土） 9時から45分間実施
- ・参加者： 152名（昨年176名） 全世帯参加率 45.3%
（Aブロック46.0%、Bブロック49.1%、Cブロック40.2%）
- ・清掃箇所： 清水谷公園及びその周辺の歩道、遊歩道など
- ・ゴミ収集結果：可燃ゴミ600袋（398袋）過去最高を記録
不燃ゴミ（ビン・カン）0袋（1袋）、
枝0束（0束） 〇内は昨年実績
- ・その他：作業終盤、ゴミを多く抱えている方への応援をして頂くよう、手が空いた方への声掛けを行った。

③ 会計報告（石井会計理事）

資料2 「1月役員会 会計報告」参照

- ・収入： 19,940円（資源回収17,220円、市原市資源ごみ助成金2,720円）
- ・支出： 53,544円（防犯灯電気代(12月分)18,270円、公園清掃経費32,274円、交際費3,000円）

(2) 1月・2月の行事確認及び役割分担確認

資料3 「1月・2月の行事確認及び役割分担確認」のとおりとすることが確認された。

1月	・公園清掃	1月27日（土）	9：00～
	・防犯パトロール	1月27日（土）	19：00～
2月	・公園清掃	2月24日（土）	9：00～
	・防犯パトロール	2月24日（土）	19：00～

(3) 連合会からの連絡事項（大塚会長）

① 帝京平成大学キャンパス再整備計画について

資料4 「帝京平成大学キャンパス再整備計画について」参照

- ・今年度解体工事、新築工事と進んでいき、3年後の2027年度に新校舎開設予定。
7階建て、1、2階の低層階には食堂や図書館が出来、一般開放もされる予定。
かずさの道の大岬公園前から入れるつくりとなる。

② 令和5年度トンエコマラソン開催について

資料5 「令和5年度トンエコマラソン開催について」参照

- ・実施日 令和6年3月3日（日） 予備日なし
- ・各自治会より運営協力員1名選出を依頼されている→上川原理事を選出

(4) 報告事項（大塚会長）

① 12月の資源回収実績について

資料6 「12月の資源回収実績について」参照

- ・11月に比べると一見減少しているように見えるが、先々月の雨天の影響で繰り越された分を差し引いて考えると増加傾向にあると思われる。
- ・古雑誌や古新聞、段ボールが主力ではあるが、昨年夏から新たに回収を始めたアルミ缶とペットボトルは特に単価が高いので、日曜日に出すよう協力してほしい。
- ・来年度（4月以降）の資源回収日は第1~4各日曜日回収となる。（業者との交渉結果）

② SNSアプリ「band」の利用状況について

資料7 「SNSアプリ「band」の利用状況について」参照

- ・現在の利用者は75名（前回より16名増えている）。更なる利用をお願いしたい。

③ 「防災のしおり」について（作成者：石井会計理事）

資料8 「防災のしおりについて」参照

- ・明確な役割は固定していない。（重荷にならないように）（石井会計理事）
- ・NHKや関係省庁から得たものを記載しており、災害発生時の対応に役立つものになりたいと思っている。（石井会計理事）
- ・今後、毎年役員会で見直しを行い、情報の更新等、随時見直していくことを考えている。（石井会計理事）
- ・南5丁目の地理的特色についても良く調べられていて、とてもわかりやすい内容になっている。（大塚会長）
- ・今回のものを最終版として、配布の準備を進めていく。（大塚会長）

(5) 検討事項（大塚会長）

① 来年度予算案について

資料9 「来年度予算案について」参照

イ. 基本的な考え方

- ・会員の負担を減らすため、自治会費を減額する。
- ・持続可能な予算設定とする。

ロ. 具体的な方策

固定的な支出（会員数によって増減しない費用）の見直し

- ・役員活動費：およそ50%減とした
- ・南5フェア：アンケート結果を踏まえ、今年度はコミュニティセンターにて低予算で実施した。実施後のアンケートにおいても、室内開催を支持する声やや多かったため、今回の結果をもとに来年度の予算を設定。
- ・南5親睦会：アンケート結果を踏まえ、今年度は旅行会としての親睦会の実施を見送り、自治会員への親睦活動助成の代わりに下期の自治会費を回収しないことで対応した。来年度においても今年度と同様と考えているが、バーベキューのような集まりを希望する声も少なからずあるため、現在は行っていないが、炊き出し訓練として実施出来るよう予算を計上した。（市原市から2/3補助金（最大10万円）が出る）
その他定例会議費の削減等を含め、今年度予算より約110万円削減が可能とした。

なお、持続可能な予算設定とするため、翌年度繰越金は50万円を確保する。

ハ. 来年度の自治会費の設定

- ・ 固定的支出の見直し及び持続可能な予算設定を念頭に置いて、次年度自治会費を5,000円/世帯・年と設定した。

・ 算出経過

固定的な収入（資源物回収収入等） A 約129万円

固定的な支出（各種事業費、活動費等） B 約227万円

会員数により変動する収入（行政協力金等ただし自治会費は除く） C 約10万円

会員数により変動する支出（自治会連合会費、夏祭り分担金等） D 約55万円

自治会費を除いた収入の合計=A+C=129万円+10万円=139万円

支出の合計=B+D=227万円+55万円=282万円

(自治会費を除いた収入の合計-支出の合計)÷世帯数(284)=-0.503万円/世帯となり、約5,000円/世帯を自治会費でいただく必要がある。

ニ. 質疑

- ・ 非会員世帯（未加入世帯）はどの位あるのか？ また未加入世帯が加入した場合、自治会費はどの位下がるのか（小出副会長）
 - 過去の実績を見ると、303世帯加入が最大となっている。（大塚会長）
 - 未加入はおよそ50世帯と思われる。（川上副会長）
 - 300世帯とした場合、自治会費は現状（284世帯）と比べ年額約270円/世帯減額となる。（大塚会長）
 - 会員数の減少は世帯あたりの負担額の増額を招く。お互いに感謝し尊重し、誰もが無理なく楽しく自治会を続けられるような体制づくりが本当に必要だと思う。（大塚会長）

② 来年度の体制について

資料10 「来年度の体制について」参照

イ. 負担軽減のための提案（過去の役員会での提案事項の再掲）

- ・ 役員会は必要に応じ実施（班長も参加可とする）
 - 興味ある班長には出席してもらってもいいと思っている。
- ・ 副会長業務の分離
- ・ 防犯・清掃・行事・広報担当理事の新設
- ・ 班長への報酬支払
- ・ 回覧資料の電子化（希望者のみ）
 - 南5丁目ホームページに回覧物が掲載されている。
 - 回覧物をいらないという世帯には回覧しない。
- ・ 会費の減額、年1回集金

ロ. 会長、副会長、会計担当理事、監事、防犯担当理事、清掃担当理事、行事担当理事、広報担当理事、並びに班長の位置づけ及び業務省略（添付資料参照）

ハ. 質疑、意見

- ・ 役員や班長のお互いの関係性・位置づけがよく分からない。組織図のようなものがあつた方がいい

のではないか。(小薬副会長)

→いわゆるピラミッド型の組織は望んでいない。役員でも班長でも一般の会員であっても自由に情報のやり取りが出来るネットワークが出来ることが望ましいと考えている。(大塚会長)

- ・公園清掃や防犯灯管理など、自治会活動として、皆で頑張っていることは、本来、行政サービスとして市原市が(お金を払って)やるべきことを自治会が代わりにやっている状況である。それを踏まえると、この地域に住んでいる以上、自治会に入る義務があることも皆さんに伝えていくべきではないか。(小薬副会長)

→地域をより良くしようという考えに反対する人はいないとは思う。ちはら台全体としても、住み易いまちであると感じている人がほとんどのようではある。その一方で、自分がまちのために何かをしないといけないとなると、途端にみんな身を引いてしまう現状がある。自治会が任意団体である以上強制することは出来ないが、これくらいなら加入し続けてもいいというところを見つけて退会者を少なくしていきたいと考えている。また、今年度はあまり勧誘をしてこなかったが、来年度は一人でも多くの新規会員を獲得していき、裾野を広げていきたいと考えている。(大塚会長)

(6) その他

① Cブロック班割変更について (小薬副会長)

資料11 「ちはら台南5丁目Cブロック 班割変更案」参照

Cブロック各班の世帯数を平準化するため、現行5つの班を4つの班に変更する案が提案され、了承された。

(C-1 15世帯→26世帯、 C-4 15世帯→21世帯、 C-5 18世帯→21世帯

C-6 24世帯→24世帯、 C-7 20世帯→0 別の班に統合)

- ② 役員会終了後、今回の役員会に出席した来年度役員・班長候補者が各ブロックに分かれ、各ブロック副会長主導のもと、来年度役員候補・班長候補の人選を行った。

(7) 添付資料

1. 12月中における各活動状況報告
2. 1月役員会 会計報告(石井会計理事)
3. 1月・2月の行事確認及び役割分担確認
4. 帝京平成大学キャンパス再整備計画について
5. 令和5年度トンエコマラソン開催(依頼)について
6. 12月の資源回収実績について
7. SNSアプリ「band」の利用状況について
8. 防災のしおりについて
9. 来年度の予算案について
10. 来年度の体制について
11. ちはら台南5丁目Cブロック 班割変更案

以上